

製本のススメ

Vol. 117

お正月気分は抜けたでしょうか？ 昨年から忘年会・新年会と行事が多いのも年末年始の風景です。体調の管理が大切な時期、特に受験生のいる所は家族の誰一人病気になってはいけませんね。念には念をいれて予防に努めましょう。

今回は**昨年気になった**話し

昨年知り合ったコピーライターの方から、質問をいただきました。印刷が早いと言われたのに納品が遅れる。出来上がりが前よりも悪い。値段は安くなってない。どうしてでしょう？確かにその通りです。一般人なら当たり前の疑問です。そこで話をよく聞いてみると、データ支給のオンデマンド刷り。少部数のために少々価格が高いのは理解しているけれどとの事。そんなもんです、一般人に紙目の話をしてわかりません。だからこそ印刷部門では製本も含めた幅広い知識が必要です。

多品種小ロットが増えてきた昨今 オンデマンド印刷は画期的です(印刷だけで終わるなら)しかし、後加工があるものについては、まだまだ十分とは言えないのが現状です。特に紙目に制約がある事については、その仕組みに問題点があるといえます。

機械の性能もあるでしょうが、持ち込まれるオンデマンド印刷物は、殆ど印刷位置が沿っておらず、どれを基準にすればよいのか判断しかねます。また熱処理を施されて出てくるので、表面がツルツルと滑り折機械の調整が大変難しく、紙割れも強く出ます(これには紙目も影響しています)さらに接着剤との相性があまり良くありません。PP 加工にも少々難があるので、予めオンデマンド用の PP 加工でと注釈をつける必要があります(安価ではないので、見積もり注意です)

いずれにせよ、印刷までは早く安価ですが、後加工に大きな負担とカバーできない不具合が発生し、お客様の望まれる仕上がりにならない事があります。

様々な事情があることでしょう、むろん利益確保は大切です。しかし結果的に後加工の金額が上がり、出来上がりも・・・となれば、一番困るのはお客様です。印刷物の重要度などを お客様と十分に話し合われて、オンデマンドを使ってください。



Teabreak

サツマイモが美味しい季節ですが元々甘いわけではありません。中のデンプンが、熱や酵素で分解していくうちに、糖ができるのです。温度が高いほど分解は進みますが、ゆっくりした反応なので、電子レンジで短時間に調理をしても甘くなりません。石焼き芋は この反応を実にうまく利用した調理方法といえますね。石やき〜いも〜 ホッカホカだよお〜って アナウンスも上手い！

弊社ホームページはこちら www.isekiseihon.com

by (株) 井関製本